



# たけだ正光県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

## 三郷流山橋

# 県議会が有料道路事業の実施を可決

## 6月県議会一般質問に登壇



三郷流山橋で要望する武田県議

# 今年度、橋脚工事に着手 平成34年度(2022年度)完成!

流山市選出の自民党・武田正光(たけだ・まさみつ)県議は、6月定例県議会の一般質問に登壇し、(仮称)三郷流山橋の進捗状況と今後の工事の見通しを質問(初当選後19回目の質問)し、1日も早い工事完成を要望しました。一方、同事業が埼玉県との協議で、有料道路事業として実施されることになり、県当局が今議会に提出していたこのための議案が、最終日に本会議に諮られ、賛成多数で可決されました。

また、武田県議はつくばエクスプレスの利便性向上についても訴え、輸送力増強のための車両のロングシート化の進展や、ラッシュ時の運行本数の増便を図るため、2019年度末までに新型車両の導入を進めるなどの答弁を引き出しました。そのほか、虐待を受けた児童の自立支援や東葛飾地域の観光振興策についても要望しました。県道松戸野田線の整備などと合せ、武田県議の本会議場での質疑を特集しました。

### 進捗状況

山橋しかな  
いため、県  
北西部から

含め、周辺道路に慢性的な  
渋滞が発生している状況で  
す。

武田議員 流  
山市内で江戸川  
を渡る橋梁は流

埼玉県や東京都心へ向かう  
交通が流山橋に集中し、江  
戸川対岸の埼玉県三郷市を

このため、早期に江戸川  
を渡る新たな橋梁が必要で  
あり、現在、千葉県と埼玉

県側取り付け部や江戸川渡

### 今後の見通し

武田議員 今後の見通し  
はどうか。

県土整備部長 (仮称)  
三郷流山橋については、今  
年度、市道の切り直し工事  
を実施するとともに、千葉

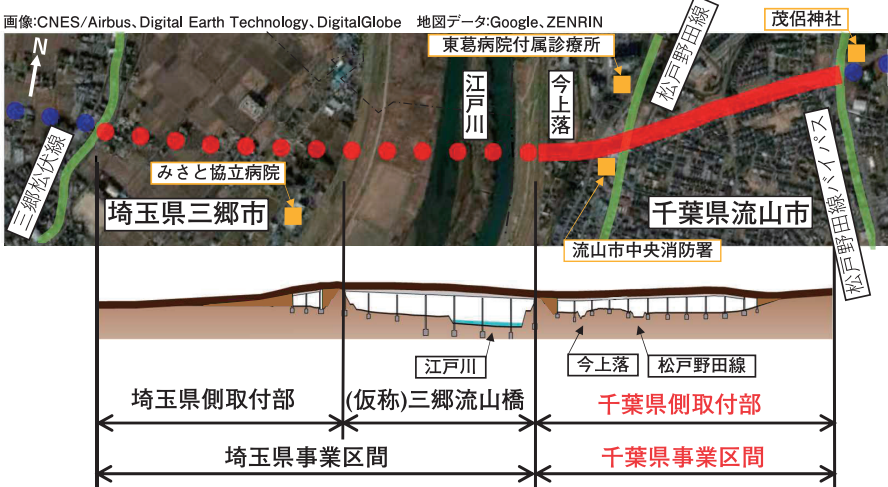
現在、千葉県側の用地取  
得率は面積ベースで84%とな  
っており、取り付け区間に  
おいて、橋梁工事の支障とな  
る下水道や上水道の移設  
を行っているところです。

県が共同で進めている(仮称)三郷流山橋の1日も早い完成が望まれています。現地の状況を見ると、地元の協力も得られて用地の取得が進み、いよいよ本格的な工事が始まるものと期待しているところです。

そこで伺います。三郷流山橋の進捗状況はどうか。

県土整備部長 (仮称) 三郷流山橋は、市街化の著しい東葛飾地域と埼玉県東部を結び、流山橋に集中している交通を分散させる重要な橋梁であり、千葉県と埼玉県が共同で事業を進めています。

現在、千葉県側の用地取得率は面積ベースで84%となっており、取り付け区間において、橋梁工事の支障となる下水道や上水道の移設を行っているところです。



- 区間=埼玉県三郷市前間から千葉県流山市三輪野山まで延長2キロメートル
- 車線数=2車線 (ただし計画は4車線、先行して2車線を整備)
- 総事業費 約170億円=一般事業費86億円+有料事業費84億円  
(=埼玉県出資金8.4億円+千葉県出資金8.4億円+国借入金25.2億円+銀行借入金42億円)
- 有料道路事業区間 (工期) 平成30年度~平成34年度 (5年間)
- 料金=普通車150円 (通行1台1回につき) 他

河部の橋脚工事に着手する予定です。

また、整備効果を早期に発現するため、有料道路事業を導入したいと考えています。今般、埼玉県道路公社から有料道路事業の実施について同意の申請があり、同意するに当たり、今議会に議案を提出させていただきます。

今後は、埼玉県や地元流山市と連携を図りながら、平成34年度の工事完成を目指し、整備を推進してまいりたいと考えています。

ともかく1日も早い完成を要望します! また橋の先の道路の早期整備について、埼玉県への働きかけをお願いします。

●流山市や県政のご相談、ご要望をお聞かせください

〒270-0163  
流山市南流山4-1-8-1105  
TEL.04-7159-0518  
FAX.020-4666-1033

**たけだ正光** 県議事務所

ホームページ たけだ正光 検索

<http://www.takeda-hashiru.com>

補足説明

# つくばエクスプレス

# 来年度末までに新型車両導入

## 当面の混雑緩和策が前進

### 進むロングシート化

**武田議員** つくばエクスプレスの利便性向上について質問します。私は昨年6月議会で混雑緩和対策として、車両編成の8両化について質問したところ、8両化には非常に大きな投資を伴うことから、当面の混雑緩和対策の効果を踏まえ、検討していくことでした。

16編成を改造し、今後、残り7編成も順次進めていく、とのこと。また、ラッシュ時間帯の運行本数の増便を図るため、平成31年度末までに、新型車両5編成の導入を進めます。

さらには、ホームの延伸により、ホーム上の混雑緩和を図る取り組みについては、すでに実施した南流山駅に加えて、今後、秋葉原駅などでも行っていく、と聞いています。

### 武田議員の要望

当面の混雑緩和策を打ち出し、着実にそれが前進していることが分かってきました。昨年6月に県議会で取り上げ、今の6両を8両にしてほしいという要望を強く打ち出した県議会レポートを作成・配布したところ、大変な反響がありました。混雑が深刻化しているという

この表れだと思えます。ぜひ千葉県には、柏市や流山市などの沿線市と一緒に関東新都市鉄道株式会社に申し渡す8両化の実現に向けた訴えをしてほしい。県が施行している沿線の土地区画整理事業についても、TXの利便性向上は保留地販売等の事業進捗にプラスの影響をもたらします。鉄道交通が快適だから、流山市を選んでくれたという人たちのために、しっかりと検討を進めていってほしい。引き続き8両化を強く要望します。



本会議場の壇上から地域の課題を訴える武田県議

また現在、8両に対応できるホームが整備されているのは、南流山駅だけというところですが、次は秋葉原駅を整備するという話もあり、まず秋葉原と南流山だけでも8両編成を通すというのはいかがでしょうか。8両対応ホームが未整備

## 県道の道路補修を要望

**武田議員** 県道松戸野田線の道松戸野田線から流山市南から西深井までの道路舗装について伺います。県道松戸野田線は、松戸市から流山市を經由して野田市を結ぶ主要な幹線道路であり、沿線には大型物流施設の建設が、現在も相次いでいます。

しかしながら、平成27年に流山有料道路が無料開放されたことなどから、交通量が増加し、特に大型車が多く通行することから、目に見えて路面の破損が多発し、利用者にとって非常に危険な状態となっています。県道松戸野田線の舗装修繕をどのように実施していくのか。

### 東葛地域の観光振興

**武田議員** 私の地元、流山市を含む東葛飾地域は、現在も多くの歴史資源が残っており、文化的資源や豊かな自然環境など、魅力ある観光資源が多く存在している地域です。

今後、物流施設の本稼動もあることから、舗装を強化する補修を計画的に実施していただきたい。

### 児童虐待と自立支援

**武田議員** 子どもを虐待から守る基本計画では、自立支援の充実に向けて、どのような目標を掲げているのか。

**健康福祉部長** 児童養護施設を退所後の児童等の多くは、精神的、経済的にも親の支援を受けられない状況にあるため、自立した社会人として生活ができるよう、継続的に支援を行うことが重要だと考えています。

このため県では、子どもを虐待から守る基本計画において、日常生活上の相談支援体制や、満18歳を過ぎても不定期継続して生活支援ができる体制を充実させること、社会的自立を支援する自立援助ホーム等の

設置促進と機能向上を図ることなどを目標に掲げ、支援の充実を努めているところ。また、基本計画の計画期間が終了する平成31年度に7カ所とすることを目標としていましたが、30年4月現在で目標を上回る10カ所となっております。

**東葛飾地域での「まち歩きが楽しみ」のひとつとなるよう、行政と民間が連携して引き続きPRをお願いしたい。**

## たけだ正光県議プロフィール

- 経歴**
- ・S44 8月9日生まれ
  - ・S57 流山市立八木南小卒業
  - ・S60 流山市立八木中卒業
  - ・S63 専修大学松戸高校卒業
  - ・H4 中央大学商学部卒業  
公認会計士
  - ・H19 千葉県議会議員選挙初当選
  - ・H23 2期目当選  
県土整備常任委員会委員長
  - ・H25、26 環境生活警察常任委員会委員長
  - ・H27 3期目当選
  - ・H30 予算委員会副委員長
- 現職**
- 自民党千葉県連 副幹事長
  - ちば自民党青年局長
  - 児童虐待防止対策プロジェクトチーム座長